

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和3年（2021年）3月18日

事業所名 草笛学園 保護者等数（児童数）48名 回収数46名 割合96%

		チェック項目	はい	どちら ともい えない	いい え	わか らな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	45	1			<ul style="list-style-type: none"> ・園庭や教室など、しっかり子どもたちが活動するスペース・場所がある。 ・子どもたちは、のびのびとできている。 ・もう少し、広くてもいいかと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新園舎になり、ある程度の空間が確保されています。さらに、有効な使い方をしながら、子どもたちの成長を促していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	25	17	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が年度途中で減った。 ・足りない。 ・もう少し増やしたほうがいい。 ・目は行き届いているが、職員が大変そうに感じる。負担が大きい。 ・専門性はよく分からない。 ・先生がフォローしながら見てもらっているので、安心している。適切だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度上の配置人数は満たしています。とはいえ、年度途中で職員が減ったことで、保護者には心配を募らせることになりました。子どもたちの療育生活には支障がないよう、職員一丸でやってきました。 ・次年度に向けては、心配のない人材確保をおこない、子どもたちも保護者も、安心できるように努めていきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	45			1	<ul style="list-style-type: none"> ・靴箱やロッカーなど個別に使いやすくなっている。 ・トイレはスムーズに行きやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新園舎になり、衛生的にも、わかりやすい構造化にも配慮しての設備になっています。 ・子どもたちにとって安心して過ごし、分かりやすさを感じられるように、工夫と配慮をしています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	45			1	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく開放的で、とても、清潔です。掃除や消毒作業など行き届いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策としての、衛生管理にも重点をおいて取り組んでいきます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ii が作成されているか	44			2	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様子を見て、一番身近で取り組みやすいことを計画されている。 ・目標が細かく具体的なもので、クリアできたかが分かりやすい。新しい課題も分かりやすい。 ・子どもたちの「できた」を無理なく引き出している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・草笛学園では、子どもたちの発達・特性を考慮し、主体性を尊重しながら、生活基盤・人との関わり・運動・コミュニケーション・行動調整などの向上をねらっています。このことが、ガイドラインに記されている項目です。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必	41			5	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの必要な支援の具体的な取り組みが示されている。 ・地域支援は難しい環境かと思う。 ・専門的で、子どもへの思いが詰まったすばらしい支 	<ul style="list-style-type: none"> ・『できること』をめざす前の『できるようにになりたい』という動機づけを大切に育てています。 ・活動プログラムは、継続

	要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか					援計画になっている。	的な取り組みの中で、子どもたちの力になっていくものもあれば、その中で、段階的に内容やかかわりを変えて取り組むものもあります。個々に必要な支援の在り方を考えて取り組んでいます。	
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	44			2	<ul style="list-style-type: none"> 親子教室や参加日で見ると、細かい支援で子どもがいきいきしている。 おたよりなどで、行っていることを細かく教えてもらっている。 		
	⑧ 活動プログラム iii が固定化しないよう工夫されているか	41	2		3	<ul style="list-style-type: none"> 活動内容は無理のないように工夫して、新しいことにも取り組んである。 個々の発達に合わせたり、季節や友だちとのかかわりに配慮したりした取り組みがされている。 		
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	20	19	<ul style="list-style-type: none"> 障害のない子と関わるのは難しいが先生が間に入ってもらいながらかかわる機会があるといい。 コロナ禍なので、難しい。 他の保育所との交流はあるのか？ バス停で兄弟児との交流はある。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育所などの子どもたちと関わる機会は持てていません。 近隣の保育所との交流も視野にありましたが、今年度は、コロナ禍で、取り組みができませんでした。 時期を見て、実施に向けていこうと思います。 	
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	43	1	1	1	<ul style="list-style-type: none"> 説明してもらっている。 お手紙でもわかりやすく説明をしてもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営については、入園説明会、保護者総会で。個別支援計画は家庭訪問、懇談で、説明していますが、今年度はコロナ禍、不十分でした。 	
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	45				1	<ul style="list-style-type: none"> 先生に一つ一つお話をした。 分からないことは質問した。 	<ul style="list-style-type: none"> ガイドラインとの照らし合わせての説明はできていません。内容的には十分含まれていますので、今後、示し方を検討していきます。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング iv 等）が行われているか	35	4	1		6	<ul style="list-style-type: none"> あまり行事等、園に行く機会がなかったが、ほめ方など教えてもらった。 勉強会や懇談でアドバイスをもらっている。 負担になるくらいある。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者支援は、親子教室や懇談、学習などいろんな形でっていますが、プログラムとしての取り組みはおこなっていません。 支援プログラムの実施は検討していきます。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	43	2	1			<ul style="list-style-type: none"> おたよりで、細かく伝えてもらって、うれしく、安心できている。 おたよりを楽しみにしている。 電話や会ったときに、様子を教えてもらっている。 いろんな先生から教えてもらえ、安心している。 子どもだけでなく、親の心配もしてもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日頃から、お子さんの様子、変化、取り組みについて、お話する機会、読んでもらうお便り等でお伝えしています。 クラス担任に限らず、どの職員にでも声をかけてもらえたらと思います。 日々の様子を知りたいという声はもっともだ

						・連絡帳の返事がない。	と思いますが、子どもたちに係る時間を優先させてもらっています。ご理解していただければと思います。	
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	42	4		・困った時の電話対応は助かっている。 ・助言をもらっている。 ・おたよりでも、助言が返ってくる。 ・親子教室や懇談で対応してもらっている。		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	31	7	3	3	・今年度については、保護者会の集まりをすることは、できませんでした。ですが、保護者会の活動はされていたので、相談などにのってきました。 ・コロナ禍の自粛中は、掲示板など保護者同士のつながる機会を作ってきました。	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	42	1		2	・面談の時間を設けてもらったり、電話で対応してもらったりしている。 ・細やかに対応してもらっている。	・その都度、必要に応じて、電話や面談で、対応してきました。 ・子どもたちの成長には、家族の力が大切です。一緒に子どもたちを見ていけるように、工夫や配慮をしています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	46				・おたよりや療育カレンダーで、子どもとの情報共有がしやすくなっている。 ・電話やお帳面で子どものことを伝えてもらっている。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	42	2		1	・今年度は行事が少なく、子どもたちの様子がイメージしにくかったので、写真などをもっとホームページに載せてほしい。 ・園長のことばを読んで、親として考えなくてはいけないことがたくさんあると思えた。	・必要な情報提供は各おたよりを通じて行っています。今年度は、コロナ禍、行事の中止や内容の変更などたくさんあり、子どもたちの様子を知る機会が減ったこともあり、もっと、工夫ができればよかったと思います。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	44			2	・	・個人情報の扱いは、重要かつ慎重なことです。管理、共有の徹底に努めます。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	36	2		8	・緊急時の一斉メールは、毎月、確認がある。 ・防犯マニュアルはあるのかわからない。	・防災計画・危機管理マニュアル・事件対応マニュアルなど、所定の位置に閲覧できるように設置していますので、ご確認ください。 ・感染症の罹患状況や対処方法などについては、その都度、必要に応じて
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に	37	2		7	・毎月、避難訓練をしてもらうことで、子どもにも少し	

		避難、救出、その他必要な訓練が行われているか				意識ができていると思う。	お知らせいたします。 ・非常災害の発生に備えて、毎月の避難訓練を行うとともに、保護者への連絡も一斉メールにて毎月、確認を行っています。 ・多様な状況に応じた訓練も実施していきます。
満足度	②②	子どもは通所を楽しみにしているか	43	2	1	<ul style="list-style-type: none"> 登園バスに乗るのを一度も拒否したことがない。 療育カレンダーや給食だよりをみて、楽しみにしている。 園での表情は生き生きしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、子どもたちが“いきたい”“たのしみ”と思えるような活動や工夫をしています。 子どもたちが楽しんでいる様子、頑張っている様子は、お便りやホームページで伝えていきます。
	②③	事業所の支援に満足しているか	44	2		<ul style="list-style-type: none"> 心のこもった優しい草笛の支援に満足。 きめ細かく対応してもらっている。 親子共々、温かく見守ってもらっている。 	

- この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。